

# 一般質問発言通告書

発言順位 10番

下記事項について質問をしたいので、会議規則第51条第1項の規定により通告します。

令和6年9月5日

三島市議会議長 堀江 和雄 様

三島市議会議員 14番 甲斐 幸博

質問事項1	ボランティア活動支援について
具体的内容	三島市内では多くのボランティア活動が行われています。 先日、担当課に三島市内でボランティア活動をしている数を確認しましたが、あまりにも多すぎて全てを確認できていないとのことでした。 ボランティア活動をしている方々に対して、市としての支援はどうなっているのかとの質問をさせていただきましたが、あまり支援ができていないようなので、今回は具体的に質問させていただきます。
	1 三島市内で行っているボランティア活動はどのような活動があり、市はどのような支援を行っているのか。 2 ボランティア活動全般についての課題はあるか。 3 スクールガード活動に対して感謝の気持ちをどのように表しているのか。 4 感謝の気持ちを示すと同時に、活動していただいた方に対する補助を検討してはどうか。
質問事項2	楽寿園をさらに楽しい園にすることについて
具体的内容	楽寿園は、昭和27年7月15日から三島市立公園として一般公開されました。 楽寿園の歴史は、明治維新で活躍された、小松宮彰仁親王の別邸でしたが、伊豆半島出身の資産家で、隅田川に渡しの一銭蒸気船を運行し、それが当たり財をなした、緒明圭造氏へ売却され、今から72年前、昭和27年に敷地の一部を三島市が購入し、公園として公開されたのが始まりです。 かつてはインドゾウやキリンなどの大型動物も飼育されていましたが、現在では小型小動物の飼育にかわってきました。開園当時は年間入園者数が40万～50万人あったそうです。 そこで、さらに楽しい園にするための質問をさせていただきます。
	1 小型小動物の飼育にかわってきたが、効果についてはどうか。 2 癒し効果「アニマルセラピー」について施策など考えているか。 3 アニマルセラピーを活用した事業はできないか。 4 楽寿園をさらに楽しい園にするため、新しい取り組みは考えているか。
質問事項3	ホームレス状態の方への支援について
具体的内容	厚生労働省は、平成14年8月から続く「ホームレスの自立の支援等に関する特別措置法」に基づいて、ホームレス状態の人への支援活動を行っています。 平成15年7月に策定された「ホームレスの自立の支援等に関する基本方針」を軸にして、効果的な施策を行うための調査や研究、地域住民への理解を促す啓蒙活動、関係者への研修などを行うことを目指しています。 そこで、三島市においてホームレス状態の方への支援について質問させていただきます。
	1 三島市としてホームレス状態の方に、どのような支援をしているか。 2 ホームレス状態の方に対して、支援が行き届かない方はいるか。 3 ホームレス状態の方の状況を把握しているか、期間や特に健康状態はどうか。 4 一時的な保護や生活保護申請ができないか。 5 三島市民からの苦情はあるか、三島市として今後の対策はどのように行うのか。